錦川水系錦川洪水浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））

１．説明文

１）　この図は、錦川水系錦川の水位情報周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（２）　この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の錦川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により錦川が氾濫した場合の氾濫流の状況ををシミュレーションにより予測したものです。

（３）　なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

（４）　また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、（３）の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

２．基本事項等

（１）　作成主体　　山口県

（２）　公表年月日　　平成 31 年 1 月 18 日

（３）　対象となる水位情報周知河川

・錦川水系錦川（実施区間）

左岸：西河内七号橋から周南市大字大向字二俣 1642 番 1 地先まで

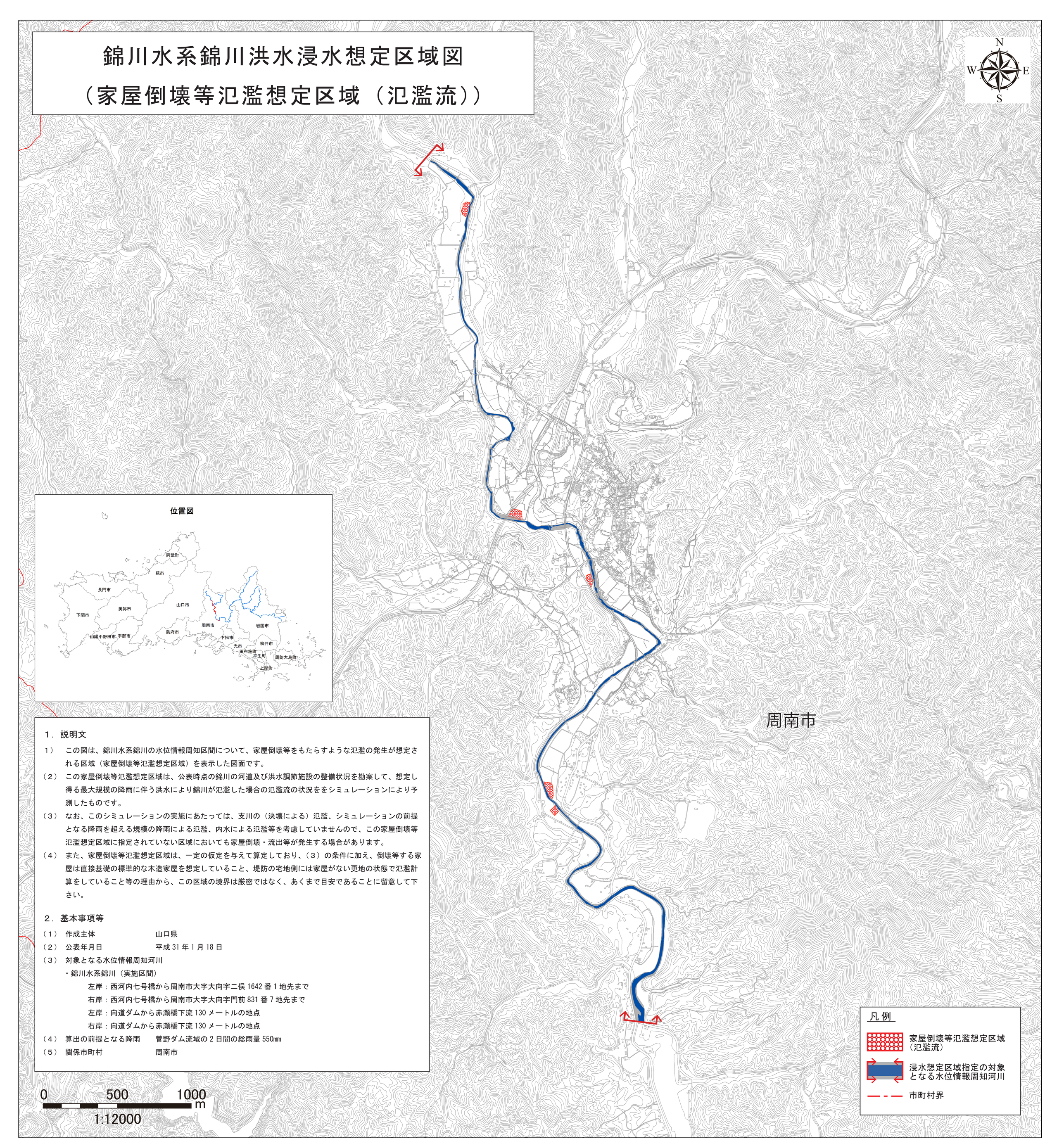
右岸：西河内七号橋から周南市大字大向字門前 831 番 7 地先まで

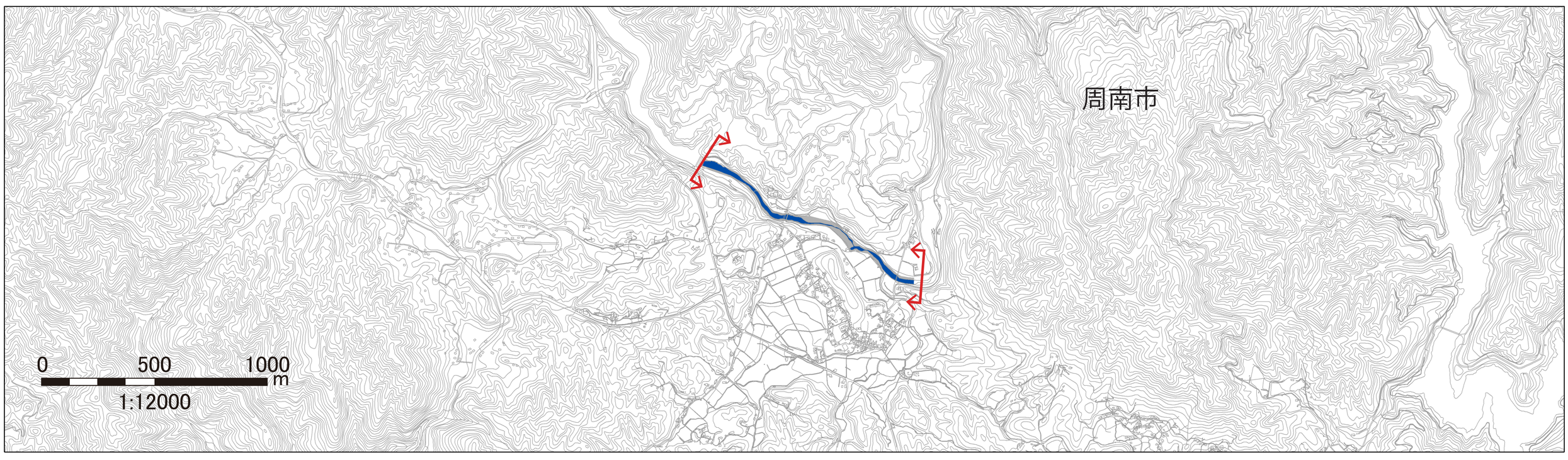
左岸：向道ダムから赤瀬橋下流 130 メートルの地点

右岸：向道ダムから赤瀬橋下流 130 メートルの地点

（４）　算出の前提となる降雨　　菅野ダム流域の 2 日間の総雨量 550㎜

（５）　関係市町村　　周南市





この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号　平29情使、第1532号）